

# 積算基準対照表

(河川・道路編)

令和5年度

修正内容	土木工事標準積算基準書	千葉市																																																																				
<p>路上路盤再生工 IV-3-⑤-1</p> <p>記載の追加</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、スタビライザによる路上混合作業の路上路盤再生工に適用する。 1-1 適用できる範囲 (1)スタビライザによる混合深さ40cm以下の場合 (2)既設アスファルト舗装版を同時に混合する際の舗装版厚が15cm以下の場合 1-2 適用できない場合 (1)路上路盤再生工の一連作業を即日で施工する場合(急速施工) なお、一連作業とはアスファルト舗装切削工から路上路盤再生工、アスファルト舗装工までの施工である。</p>	<p>⑤ 路上路盤再生工</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>1. 適用範囲 本資料は、スタビライザによる路上混合作業で、混合深さ40cm以下の再生路盤工に適用する。 なお、既設アスファルト舗装版を同時に混合する場合の既設アスファルト舗装版厚は、15cm以下とする。</p> </div> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 養生工は必要に応じて計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="519 810 1176 1109"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破砕混合</td> <td>スタビライザ</td> <td>路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>不陸整正</td> <td>モータグレーダ</td> <td>土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) プレート幅3.1m</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">締固め</td> <td rowspan="2">ロードローラ</td> <td>マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">振動ローラ (舗装用)</td> <td>搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) タイヤローラ及び振動ローラ(舗装用)は、賃料とする。</p> <p>4. 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="660 1204 1041 1268"> <caption>表4.1 日当り編成人員 (人)</caption> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	破砕混合	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	台	1	不陸整正	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) プレート幅3.1m	＃	1	締固め	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	＃	1	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	＃	1	振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	＃	1	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	＃	1	土木一般世話役	普通作業員	1	4	<p>⑤ 路上路盤再生工</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>1. 適用範囲 本資料は、スタビライザによる路上混合作業の路上路盤再生工に適用する。 1-1 適用出来る範囲 (1)スタビライザによる混合深さ40cm以下の場合 (2)既設アスファルト舗装版を同時に混合する際の舗装版厚が15cm以下の場合 1-2 適用出来ない場合 (1)路上路盤再生工の一連作業を即日で施工する場合(急速施工) なお、一連作業とはアスファルト舗装切削工から路上路盤再生工、アスファルト舗装工までの施工である。</p> </div> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 養生工は必要に応じて計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1400 853 2060 1165"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破砕混合</td> <td>スタビライザ</td> <td>路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>不陸整正</td> <td>モータグレーダ</td> <td>土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) プレート幅3.1m</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">締固め</td> <td rowspan="2">ロードローラ</td> <td>マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">振動ローラ (舗装用)</td> <td>搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t</td> <td>＃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) タイヤローラ及び振動ローラ(舗装用)は、賃料とする。</p> <p>4. 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1534 1260 1915 1324"> <caption>表4.1 日当り編成人員 (人)</caption> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	破砕混合	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	台	1	不陸整正	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) プレート幅3.1m	＃	1	締固め	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	＃	1	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	＃	1	振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	＃	1	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	＃	1	土木一般世話役	普通作業員	1	4
作業種別	機械名	規格	単位	数量																																																																		
破砕混合	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	台	1																																																																		
不陸整正	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) プレート幅3.1m	＃	1																																																																		
締固め	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	＃	1																																																																		
		普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	＃	1																																																																		
	振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	＃	1																																																																		
		普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	＃	1																																																																		
土木一般世話役	普通作業員																																																																					
1	4																																																																					
作業種別	機械名	規格	単位	数量																																																																		
破砕混合	スタビライザ	路盤再生用 処理深さ0.4m×幅2.0m	台	1																																																																		
不陸整正	モータグレーダ	土工用・ 排出ガス対策型(第1次基準値) プレート幅3.1m	＃	1																																																																		
締固め	ロードローラ	マカダム・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量10～12t	＃	1																																																																		
		普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	＃	1																																																																		
	振動ローラ (舗装用)	搭乗・タンデム式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量6～7.5t	＃	1																																																																		
		普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 運転質量8～20t	＃	1																																																																		
土木一般世話役	普通作業員																																																																					
1	4																																																																					